



クラブ訪問

288

「目標は全国全勝」

ジュニアファイブ

私たち「ジュニアファイブ」は、小学1〜6年生の39人で週5日、美郷台小学校や豊住小学校の体育館で活動しています。

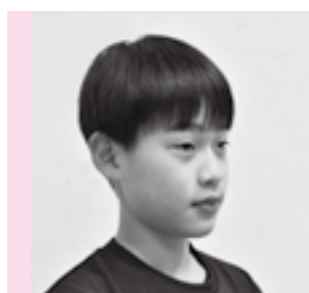
活動ではパス回しなどの基礎や試合形式の練習を行っています。チームではとにかく集中して練習をすることを大事にしています。練習時間は限られているのでメリハリをつけ、常に試合を意識して取り組んでいます。



ゴール下の激しいプレー



2人がかりでプレッシャーをかける



飯田 怜旺 キャプテン(6年生)

年中からクラブに入り活動してきました。大好きなバスケットボールを続けて、将来はプロ選手になりたいです。

チームの強みは全員がディフェンスを得意とすること。試合ではディフェンスから流れを作ることとを心掛けています。積極的にプレッシャーをかけることで相手のリズムが崩れ、得点のチャンスが生まれます。ほかにも、味方が1対1で抜かれた時にカバーしたり、大きな相手選手には複数人で守ったりと、いろいろなパターンに対応できるようにしています。また、守りだけでなく、攻めでもチームワークを大切にしています。個人技に頼りすぎると相手チームは守りやすくなってしまうので、仲間との連携したプレーを大事にしています。

県大会では3年連続で優勝できています。今後の目標は全国大会に出場し全勝すること。チームのモットーである「心はひとつ」を胸に仲間と同じ目標に向かって高め合っています。

なかまと一緒

286

「一筆で変わる文字の完成度」

ペン友会



先生による丁寧な指導



一筆一筆集中して



美しい文字を書く楽しさを分かち合う

私たち「ペン友会」は毎月第2、4月曜日に中央公民館で活動しているペン習字のサークルです。ボールペンやデスクペン、筆ペンなど、日常でよく使う筆記用具を使って文字の基本と上達のポイントを学んでいます。

活動は、手本を見ながら先生から文字の書き方のポイントやコツを教わり書いていきます。文字のバランスの取り方を意識すると、より上達が早くなります。例えば、ひらがなの「さ・る・と・か・め・こ・ら」という字は、他の字より小さく書くことや、漢字の「多・炎」など同じ字が連なる時は下の字を大きく書くことなどです。このようなポイントを先生は丁寧に分かりやすく解説してくれます。また、書いた作品を細かく添削してくれるので、自分の字の癖や全体のバランスの良し悪しを知り、効率的に上達することができます。

手本をそっくりに書くだけでは面白みに欠けます。筆圧や線の払い方によっても個性が表れるので、ただ見よう見まねで書くのではなく、自分の中で「この字はこう書きたい」というイメージを持つことが大切です。きつちりした字、柔らかい字などいろいろな書き方に挑戦できるところにペン習字の楽しさを感じます。

ペン習字を始めてから、はがきなどの宛名をきれいに書けるようになり、家族や知り合いから褒められるようになりました。市の作品展などにも出展しているので、美しい文字を書き続けて、たくさんの人にペン習字の魅力を伝えていきたいです。

スクスクのびのび

550



武田 菜乃華ちゃん

寝返りができるようになったよ



柴田 渉くん

毎日元気いっぱい!!ニコニコ笑顔が最高です◎



武藤 陸くん

2025年成田祇園祭デビュー!笑顔の毎日です☆

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法
- 応募先
- 問い合わせ先

お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字以内のコメントを郵送またはEメールで広報課へ。専用フォームからも応募できます
〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp(写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
広報課 ☎20-1503



専用フォーム